



### 「お散歩楽しいな☆」



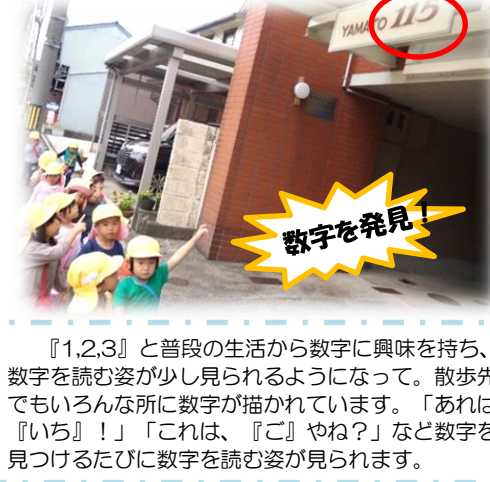
2人1組で手を繋いで歩いて  
います。最近では年上児の友  
だちと手を繋いで一緒に散歩  
に出かけることもあります。

横断歩道を渡る時は手を挙げ  
て渡る姿が見られます。「手挙  
げんなんね。」など保育教諭や  
友だちと確認をしながら渡っ  
ています。交通ルールも少しずつ  
理解して守る姿が見られます。



涼しく過ごしやすい季節になったので、散歩に出かけることが多くなってきました。最近では、友だちと2人1組で手を繋いで散歩に出かけています。少しずつですが白い線からはみ出さないようにしたり前の友だちとあまり距離を離さないように意識をしたりして歩けるようになってきました。

さて、散歩時は子ども達にとっていろんなものを見つけられる場所です。散歩をしながら「先生〇〇あるね!」「これ何?」など発見したものを共有したり質問したりする姿が見られます。子どもたちの発見を今回は紹介していきます●



犬の絵が描かれている看板を見て、「これなに?」と質問をします。「ここで犬さんおしっこしたらダメですって書いてあるよ。」と伝えると、それからは通るたびに「おいしいダメやね。」と友だちと話しています。

**数字を発見!**

『1,2,3』と普段の生活から数字に興味を持ち、数字を読む姿が少し見られるようになって。散歩先でもいろんな所に数字が描かれています。「あれは『いち』!」「これは、『ご]やね?」など数字を見つけるたびに数字を読む姿が見られます。



きりん組では標識ブームが到来中です。散歩に出かけた際に標識を見つけると「これはなに?」と必ず聞いています。また最近では、ひらがなに興味を持つ姿も見られます。「なんて読むの?」と聞かれたときは「これは『な]だよ。」などと教えています。子どもたちは「ふ〜ん。」「な〜というの?」と不思議そうな顔をしています。

散歩中にガラスばりの建て物の横を通ると自分たちの姿が映っていることを発見!「ねえ、〇〇おる!」と指を差して友だちに教えていました。自分たちの姿がガラスに映ると「ばいば〜い。」と手を振っています。

車が止まっていない空いている車庫を見つけると必ず「あー!!!」と大きな声を出します。理由は分かりませんが、子どもたちなりに車庫のような空間で大きな声を出すと声が響くことが楽しいのかなと思っています。

タヌキやカエルなどの置き物を発見すると「タヌキおった!」「カエルおった!」と、必ず反応を示します。今では、タヌキやカエルの置き物の場所を把握し、「ここ曲がったらタヌキおるね。」と教えてくれます。



**ひらがな発見!  
標識発見!!**



子どもたちは数字やひらがな、標識などいろいろなものに興味を持つ姿が見られます。今は興味のあるものを戸外など様々なところで見つける、ということが楽しいようです。これからも子どもたちの興味のあるものを一緒に見つけていきたいです。